

平和な世界へ

読谷小学校 六年一組 定章 (二)

私は最初沖繩戦についてあまり深く考え
 事がありませんでした。沖繩戦について調
 ていくうちに、とうして沖繩戦が起った
 疑問に思いました。
 そして調べて分かった事は太平洋戦争で
 日本を降伏させるために、米軍は九州や関東
 への上陸作戦を計画していきまし、そのため
 の補給拠点としようとして適した場所にあ
 る

沖繩を占領しようと考えたから、太平洋
 戦争は1941年12月に日本が米軍を政
 撃して始まりました。米軍は42年の
 ットウエー海戦で勝利を収めたのを境に反転
 攻撃に出ました。この中、沖繩戦では約20万人あ
 まりの人が亡くなつてしまいました。そのう
 ち日本兵の戦死者は6万6000人、
 力兵の戦死者は1万2500人です。沖繩
 民の犠牲者は一船住民が約9万4000人
 軍人・軍属が約2万8000人、このことを知

ったとき私はなせ戦争に関係のない人たち
 が軍人・軍属より亡なつていられるんだらうと思
 いました。また別の調べで分かったことは
 子ども兵士は自らの意思で戦闘に参加する
 けし又も多いう現実があります。深刻な
 社会の不平等、近親者が戦死したことによる
 復讐心や教育の欠如なども子どもが兵士に
 志願する理由となつていそうです。このよ
 うに、戦争は何もかも大切なものをうば
 っていくとでもおそろしいことなんだと改め
 て感じました。

この平和の学習を通して今の私達の平和
 は、日本国憲法第9条によつて守られていて
 悲惨でおそろしい戦争は二度とあつてはな
 らないものだと思います。世界では今も
 ロシアとウクライナが争いをしている。関係
 のない人々がたたくさんいるかと思つた胸が
 痛くなりまます。私は世界の人が平和で暮
 らせるためにも今私たちに出来ることを協
 力して戦争を無くし、誰も辛い思いをしな

世界をつくりたい
い
。